

なかじょう新発田 news

7月号

vol.95

灼熱の候、皆さまお健やかに過ごしてでしょうか。
リハデイなかじょう新発田では、適度なエアコンを心がけ、水分補給をこまめに摂っていただきながら運動に取り組んでいます。夏場は、「水分不足」「室内調整」「熱中症」に特に注意が必要です。

今年の夏も暑くなりそうですが、**食事と水分をしっかりと摂り暑い夏を乗り越えましょう！**

当施設では今月に消防訓練を行いました。消防訓練の目的は、火災などの災害発生時の被害を最小限に抑えることを目的としており、初期消火や避難誘導、通報などの訓練を通じて、**災害時に最適な行動がとれるように防災対策などを改めて皆さんで再確認しました。**訓練は**人命を守るための必要な知識や技術**なのでぜひ皆さんも他人事とは思わずにしっかりと知識と一緒に身につけていきましょう！



実際に消火器を使っている様子



～デイサービス空き状況～

○：空きあり △：2～3人空きあり

	月	火	水	木	金
午前	△	○ <u>男性が多い</u>	○ <u>女性が多い</u>	○ <u>女性が多い</u>	△ <u>女性が多い</u>
午後	△ <u>男性が多い</u>	○ <u>女性が多い</u>	△	○	△ <u>男性が多い</u>

見学・体験会は随時おこなっていますのでお気軽にご連絡ください。

リハデイなかじょう新発田 TEL.0254(24)1818

Report

ご利用者様の声 ○様 69 歳

課題 : 左片麻痺により日常生活に支障が生じている。また歩行時の支持基底面が狭くなりやすく長距離移動の際は特に転倒しないよう注意を行う必要がある。

留意点 : 脳梗塞の後遺症で左片麻痺があり、歩行時の転倒に注意が必要。

個別訓練 : 下肢ほぐし、日常生活動作訓練、関節可動域訓練

脳梗塞の後遺症で左半身に麻痺が残り、身体機能の低下が見られるので、個別機能訓練内では「日常生活動作訓練」「下肢ほぐし」「関節可動域訓練」を実施しています。身体を動かす意欲はあり、積極的に歩行訓練に取り組まれています。訓練後は身体の軽さや動き出しが安定し、歩きやすくなっております。それに伴い歩行状態も安定し、活動意欲も増してきているようです。今後の目標である、家事を継続しながら、楽しみを持って意欲的に過ごせるよう、運動習慣を身につけて活動量を増やしていけるようサポートしていきます。

機能訓練指導員 佐藤友也



- 訓練後では身体がスッキリします。
- 姿勢が伸び歩行が安定します。



下肢のストレッチ

太ももの裏側の筋肉を伸ばすことで腰痛対策になります。



下肢筋力トレーニング

股関節周辺の筋肉を緩めて、鍛えることで立位や歩行動作が安定します。

今後の
目標

- 家事を継続しながら楽しみを持って意欲的に過ごせる。